



日本初“リース契約とグリーン電力証書の融合”が実現

～UFJ セントラルリース株式会社のグリーン電力証書システム導入について～

平成 18 年 6 月 14 日

UFJ セントラルリース株式会社

日本自然エネルギー株式会社

UFJ セントラルリース株式会社（社長：田中 一好，本社：愛知県名古屋市）と日本自然エネルギー株式会社（社長：正田 剛，本社：東京都中央区）は、日本自然エネルギー株式会社が展開しております「グリーン電力証書システム」について契約を締結いたしました。

契約期間は当初 1 年間で、契約量は当初 100 万 kWh、発電の種類はバイオマス発電となります。

UFJセントラルリース株式会社は、情報関連機器・産業用工作機械等のリース、割賦販売を中心とした事業を展開しております。一方、日本自然エネルギー株式会社は、自然エネルギーによる発電を受託・グリーン電力証書を発行する「グリーン電力証書システム」を展開しております。両社は本契約により、工作機械等のリース物件と「グリーン電力証書」を組み合わせた「グリーンリース」という仕組みを共同で展開していく予定です。

「グリーンリース」は、UFJセントラルリース株式会社が提供するリース物件に、当該リース物件が使用する電気の一部または全部に相当する「グリーン電力証書」を付加することにより、地球環境にやさしいリース物件を顧客に提供する仕組みです。

この仕組みにおいて「グリーン電力証書」は、UFJセントラルリース株式会社を介して、日本自然エネルギー株式会社からそれぞれのリース顧客名義で発行されることとなり、リース顧客はCO₂削減効果などの環境付加価値を手に入れることが可能となります。

今回の取り組みにより、UFJセントラルリース株式会社は、「グリーン電力証書」をリース契約に利用する日本初の企業となります。

UFJセントラルリース株式会社および日本自然エネルギー株式会社は、グリーンリースを通して、環境対応に優れた機械・設備の導入促進と自然エネルギーの発展を応援していきます。

以 上

【お問い合わせ先】

UFJ セントラルリース株式会社

東京都千代田区大手町 2-6-1

03-6202-7703

担当：榎本，丹羽

<http://www.ufjcl.co.jp>

日本自然エネルギー株式会社

東京都中央区日本橋室町 3-1-6

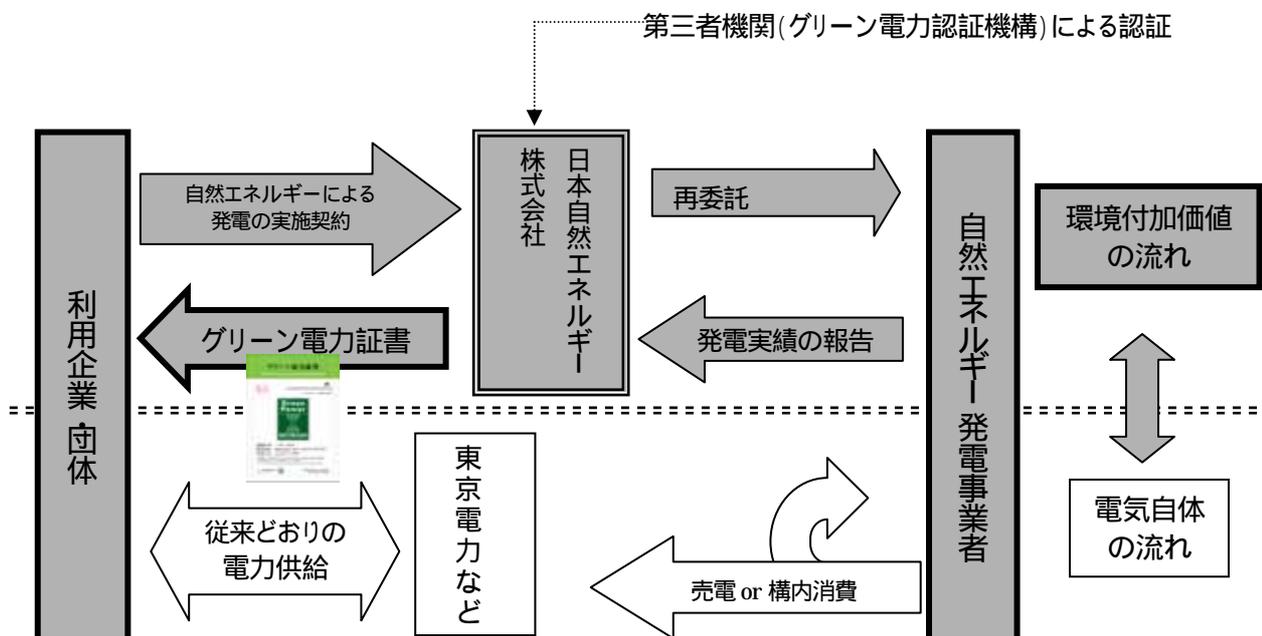
03-3510-0351

担当：戸塚，川元

<http://www.natural-e.co.jp>

< グリーン電力証書システムの概要 >

利用企業・団体は、本システムを例えば二酸化炭素削減・企業イメージ向上などのための「新しい環境対策ツール」として活用するもので、具体的なシステムは以下のとおりです。



電力供給に関する電力会社との契約とは切り離して、自然エネルギー発電の実施のみを日本自然エネルギー株式会社へ委託します。

< システム概要 >

利用企業・団体は、数円/kWhを負担し、「日本自然エネルギー株式会社」(<http://www.natural-e.co.jp>)へ、自然エネルギー(風力・バイオマス・マイクロ水力)による発電実施を委託します。

「日本自然エネルギー株式会社」は、発電事業者を選定して発電を再委託します。

発電事業者は、契約に基づき発電を行い、「日本自然エネルギー株式会社」へ報告します。

中立的な第三者機関(グリーン電力認証機構)が、発電実績を認証します。

「日本自然エネルギー株式会社」は、発電電力量、発電期間、発電方法(ex.風力発電)が明示されたグリーン電力証書を発行。利用企業・団体は、この証書をもって、使用する電気の一部を自然エネルギーによる発電にしたとみなし、環境対策成果として活用をはかります(化石燃料節減・CO₂排出削減等自主環境目標の達成、環境ISO取得、企業・製品イメージ向上等)。

自然エネルギー発電事業者による電力は、地元の電力会社に売電もしくは構内消費されます。

【ご参考】 グリーン電力証書システムを利用する発電所の例



銚子屏風ヶ浦風力発電所 1,500kW

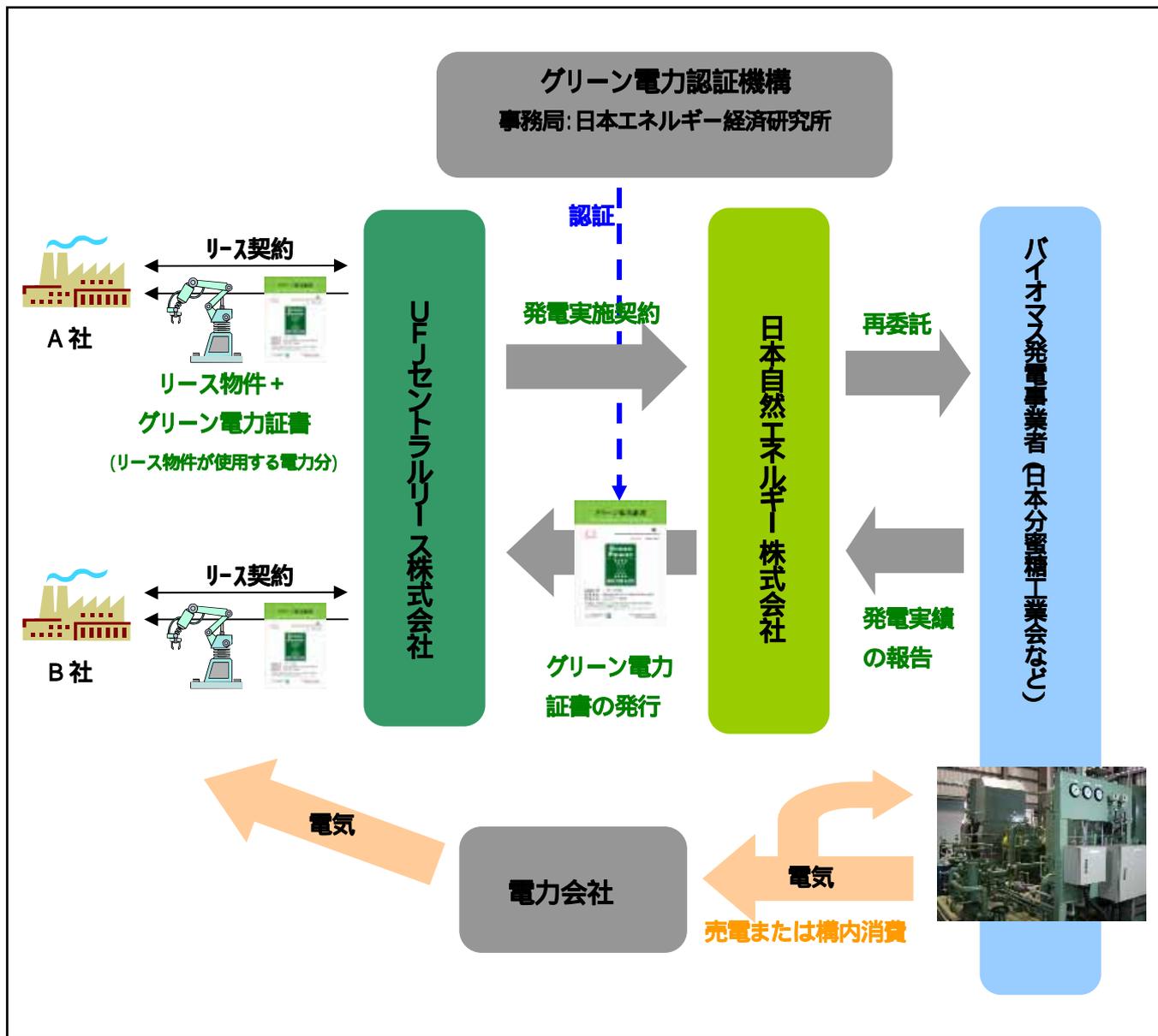


森ヶ崎水再生センターバイオマス発電設備 3,200kW



釜石鉱山マイクロ水力発電所 450kW

< グリーンリースのイメージ >



< グリーンリースで扱う物件について >

当初は、UFJセントラルリース株式会社と工作機械メーカーが連携して、環境対応に優れた機械・設備を選出し、対象機種といたします。(今後順次増やしていく予定)

以上